

文化の伝承「盆踊り」

夏風物詩となっている「盆踊り大会」は、コロナ禍の影響で中止を余儀なくされたものの、昨年から再開する商店街が増え、各地域の「文化を伝承」し、子どもたちに笑顔と夏休みの思い出を届ける大切な伝統行事となっていた。

運営する商店街では、担い手不足をはじめ、やぐらなど設営に必要な資材や外注費・物流費の値上がり、暑さ対策やゲリラ豪雨への対応、人出が増えたことによる安全対策の見直し、ごみの分別と回収・清掃、会場近隣からの苦情対策など多くの課題を抱えていた。

今年は例年より前倒しで準備に取り掛かった商店街も多く、①打ち合わせを重ね対応策を共有した②SNSも使って学生ボランティアを募集した③PTAや自治会・町会との連携を密にした④近隣住民への説明会を実施した⑤協賛金を募る活動を広く展開した――など、各商店街で知恵を絞って課題に対応したそう。

商店街の立地特性を考慮し、駅前広場や公園、高架下などの地域資源を有効活用。来場者を含めた協力体制も築いて、真夏の熱気あふれるイベントが実施されていた。

●主催：神楽坂商店街振興組合(新宿区)
『2024 神楽坂夏まつり 盆踊りin 神楽坂』
7月24日～27日
・会場：神楽坂通り
水アナウンスは日本語と英語のバイリンガル



●主催：自由が丘商店街振興組合(目黒区)
『自由が丘納涼盆踊り大会』(7月13～15日)
・会場：自由が丘駅前1丁目特設会場
*水11曲の中にはロックバンドの人気曲も

各地の商店街が主催

●主催：浮間銀座商店会(北区)
『盆踊り大会』(7月27～28日)
・会場：北赤羽駅浮間口駅前広場
*雨風防ぐ高架下。この日の小雨もなんのその



●主催：新橋地区商店会(港区)
『第27回新橋こいち祭』(7月25～26日)
・会場：新橋駅前S1広場、桜田公園、鳥森通り柳通り、ニユー新橋ビル周辺など
*水定番曲が多く、会社帰りに飛び入り参加も多数

●主催：烏山駅前通り商店街振興組合(世田谷区)
『からやま夏まつり 盆踊り大会』(8月2～3日)
・会場：区民センター前広場
*商店街キャラクター「えんぐん」も踊る!



●主催：喜多見商店街振興組合(世田谷区)
『第39回喜多見盆踊り大会』(7月27～28日)
・会場：喜多見駅北口、南口広場
*『喜多見音頭』の作詞は地域の皆さん

●主催：下高井戸商店街振興組合
『しもたかサマーフェスティバル実行委員会(世田谷区)』
『第54回しもたかサマーフェスティバル しもたか盆踊り』(8月24～25日)
・会場：ひまわり広場(下高井戸公共駐車場)
*やぐらで踊れば千七も時代の一生の思い出



●主催：久我山連合商店会、盆踊り実行委員会(杉並区)
『第49回久我山盆踊り2024』(8月17～18日)
・会場：久我山中央緑地公園
*世代を超えて♪ IT IS DANCE FOOO! ♪